

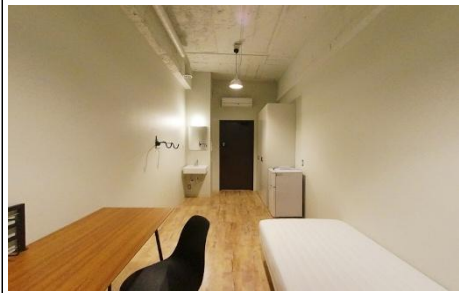



■After 建築名称 下段: 英語名	the C		建築URL		
建築用途	大分類 住居施設、事務所	小分類 シェアアパートメント、シェアオフィス			
設計者	企画・運営: (株)リビタ 設計: 南條設計室		設計事務所のURL		
所在地	東京都千代田区内神田1-15-10		Google Map		
改修年	2014年	元建築の竣工年	1962年		
建築規模 構造・階数・面積	SRC造地上9階地下2階				
掲載書誌					
賞・選定					
主な関連法規、条例、助成金等	東京都安全条例19条				
関連組織等					
資料等				資料のURL	
■Before 建築名称	ヒューリック内神田ビル				概要 before
建築用途	大分類 事務所	小分類 オフィス			
■写真 Before	オフィス内観、このフロアがシェアアパートメントにリノベーションされる	After	シェアアパートメント内観。トイレ、シャワー室は各階共用。調理は9Fシェアラウンジで	After	2階のシェアオフィス。固定アドレスとフリーアドレス席を用意
					
撮影者 提供者	提供: 南條設計室	撮影者 提供者	提供: 南條設計室	撮影者 提供者	提供: 南條設計室
■関連タグ/リノベーションキーワード	用途変更、補強、適法化				
■リノベーション内容	既存建物は1962年に竣工した容積率が既存不適格のオフィスビル。旧耐震であったが耐震補強は2012年に完了している。建て替えると容積率970%が600%となるため改修することになるが、オフィスビルとしては階高が低く、フロア面積も狭少、耐震補強ブレースが室内に現れるなど通常のオフィスビルとして資産価値が低くなるため、シェアアパートメントを主としてシェアオフィスフロアを加えたシェア型複合施設としてリノベーションを行っている。オフィス用途を住居施設にするには、東京都安全条例19条の窓先空地と窓からの避難通路を確保するため各住戸にインナーバルコニーを設けて対応している。住戸の多くはシャワー、トイレ、キッチンがないワンルームだが、オフィスビルのコア部分を生かした共用シャワー室とトイレを設け、9階のシェアラウンジに共用のキッチンを設けている。シェアラウンジの一部はシェアアパートメントの入居者に加え、シェアオフィスの入居者も使え、交流の場。theCを運営する「リビタ」は多くのシェア施設の実績があり、シェアラウンジを使った多様なイベントを企画し、シェアのこれからのあり方や借主と貸主との関係性を再考している。				
■備考	theCは2025年3月で閉鎖された				
■作成者 氏名/所属	桐原武志 / Free JIA再生部会		作成協力者	リビタ/南條設計室	整理番号 No